

西日本社会学会ニュース No.173 2024・4・24

# 第 82 回 大会号

2024 年 5 月 25 日（土）・26 日（日）

開催校：久留米大学 御井キャンパス

〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635  
TEL 0942-43-4411

## 【 目次 】

大会スケジュール	: 1
大会案内	: 2
第 82 回 大会プログラム	: 3
大会会場案内	: 8

発行：西日本社会学会事務局  
〒819-0395 福岡市西区元岡 744  
九州大学文学部  
社会学・地域福祉社会学研究室

TEL & FAX 092-802-5287（研究室直通）  
<http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~sociowest/>

## 第 82 回大会スケジュール

5 月 25 日 (土)		5 月 26 日 (日)	
9 : 15	受付 (御井本館 3F)	9 : 30	自由報告 (3) (130 教室) 自由報告 (4) (131 教室)
9 : 50	開会の辞 (130 教室)		
10 : 00	自由報告 (1) (130 教室) 自由報告 (2) (131 教室)		
11 : 00	編集委員会 (133 教室)		
12 : 30	写真撮影 (屋上庭園)	12 : 00	理事会 (133 教室)  昼食
12 : 45	シンポジウム打合せ (133 教室)  昼食	13 : 00	自由報告 (5) (130 教室) 自由報告 (6) (131 教室)
14 : 00	シンポジウム (13D 教室)		
17 : 00		15 : 15	総会 (13D 教室)
18 : 00	懇親会 (学生会館 2 階「櫺」)	17 : 00	閉会の辞 (13D 教室)

## 大会案内

- ★ 今大会の参加費等は「事前振込制」です。5月17日(金)までにお振込みをお願いします。入金確認をもって参加申込受付といたします。懇親会のほうは、大会当日に希望されても、準備の都合によりご参加をお断りすることがあります(ご参加いただける場合も1,000円分割増料金となります)ので、必ず事前振込をお願いします。参加費等の金額は下記のとおりです(非会員の方も同額です)。

大会参加費	一般 ¥2,500 (当日支払¥3,500)	学生 ¥1,500 (当日支払¥2,500)
懇親会費(希望者)	一般 ¥5000 (当日支払¥6,000)	学生 ¥3,000 (当日支払¥4,000)
弁当代(希望者)	一食 ¥800 (事前申込のみ)	

※懇親会の当日参加には限りがございますので必ず事前振込をお願いいたします。

- ★ 大会参加費等は、同封の払込票または郵便局の払込取扱票に必要事項を記載してお振込みください。口座番号は以下の通りです(学会費振込と同じ口座になっております。)なお、事前にお振込みいただいた方には、大会当日に受付にて領収書を準備してお渡しいたしますので、公費支払い等の際にご利用ください。

口座番号 01750-3-23994 加入者名 西日本社会学会 (ゆうちょ銀行 振替口座)

- ★ 昼食:学内の学食は営業していません。付近にコンビニや飲食店等ございますのでご利用ください。また事前振込にて弁当の注文も受け付けます。

①5月25、26日両日(合計1600円) ②5月25日のみ800円 ③5月26日のみ800円

- ★ 大会開催中、関係者(事務局、アルバイト学生)は胸にリボンをつけております。ご不明の点がございましたら、何なりとお尋ねください。なお、大会本部は**132教室**となっております。
- ★ 会員控室、クロークは**13B・13C教室**となっております。会員控室には「**抜刷交換コーナー**」を設けますので、どうぞご利用ください。
- ★ 自由報告の時間は、原則として**1報告につき報告15分、討議10分**とし、全報告終了後、最後に総括討論を行います。但し司会者の判断によっては、この限りではありません。
- ★ 大会期間中、報告者が配布する報告資料のコピーサービスは行いません。従って、自由報告・シンポジウムとも、報告者の方は、配布資料に不足が出ないよう、十分な量の資料を予めご用意願います。具体的には、自由報告で最低45部、シンポジウムで最低80部のご用意をお願いします。万一、余部が出ましても、抜刷交換コーナーに置かせていただきます。
- ★ 会場の久留米大学は全面禁煙となっております。

## 第82回 大会プログラム

5月25日(土) 午前の部

開会の辞 9:50

自由報告(1) 10:00 ~ 12:30

司会 藤村美穂(佐賀大学)

山崎智慧子(一橋大学大学院)

都市にお寺をつくりだす  
——真宗大谷派都市開教事業にみる家族・労働・宗教

藤原なつみ(九州産業大学)

有機農産物の普及過程の再検討  
——提携から市場へ

高野和良(九州大学)

ボランティア活動としての民生委員・児童委員活動の課題

徳野貞雄(トクノスクール・農村研究所)

高出生率とUターンを支える「はろじ」社会  
——徳之島・伊仙町調査(2023・24)より

小林孝行(岡山大学名誉教授)

日本のエンカと韓国のトロット 四考(最終考)

自由報告(2) 10:00 ~ 12:30

司会 松浦雄介(熊本大学)

里村和歌子(九州大学)

現代主婦をめぐる「悩み」の系譜  
——「得体のしれない悩み」から「ひきこもり主婦」へ

井草剛(松山大学)

ポストコロナにおける年休取得の可視化

八鍬加容子(九州産業大学)

ホームレスとの出会いから始まる社会運動

王美玲(台湾・淡江大学)

学びの多様化  
——不登校特例校の設置推進と今後の課題

山口万里子(NPO法人抱撲)・稲月正(北九州市立大学)

刑務所出所者の地域生活継続のための支援

## 第82回 大会プログラム

5月25日(土) 午後の部

シンポジウム 14:00 ~ 17:00 (報告・討議を含む)

### 就労をめぐる不安定さと困難

司会 二階堂裕子 (ノートルダム清心女子大学)

報告者

第1報告 打越正行 (和光大学)

沖縄の建設業からみる日本型雇用システム

——建設現場の男性たちの社会関係・身体・感覚から読み解く

第2報告 金本佑太 (神戸学院大学)

若年無業者の社会的排除の実態と社会的包摂に向けた支援のあり方

——地域若者サポートステーション事業利用者の事例から

第3報告 二階堂裕子 (ノートルダム清心女子大学)

過疎地域における外国人の就労と生活

——グローバル経済社会を生き抜く生活戦略としての越境労働

コメンテーター 王美玲 (台湾・淡江大学)

堤圭史郎 (福岡県立大学)

## 第82回 大会プログラム

5月26日(日) 午前の部

自由報告(3) 9:30 ~ 12:00

司会 加来和典(下関市立大学)

桑畑洋一郎(山口大学)

ハンセン病療養所附属看護学校に関する予備的考察

中村文哉(山口県立大学)

展示の意味構成と展示世界の意味構造  
——ハンセン病療養所内「交流会館」の展示をモチーフに

高橋征仁(山口大学)

バースコントロールと犯罪の減少

近藤功行(沖縄キリスト教学院大学)

「障がい」記載が小見出しに多くなってきた新聞記事の現状  
——障害/障がい記載の比を通してみる認識の変遷

金子勇(北海道大学名誉教授)

社会国家か、社会資本主義か

自由報告(4) 9:30 ~ 11:30

司会 吉武由彩(熊本大学)

闕鈺齡(台湾・東吳大學)

Professional Practice Issues of Contract Social Worker in Small-Scale Long-Term Care Facility in Taiwan

周怡君(台湾・東吳大學)

Analyzing the Integration Possibilities of Long-Term Care Services and Personal Assistant Services for Individuals with Severe Physical Disabilities in Taiwan from the Perspective of Independent Living : A Case Study

趙碧華(台湾・東吳大學)

Research on the application of AI technology in the field of social work professional education

唐玉虹(台湾・財団法人樹河社会福祉基金会)

Looking at the development and limitations of Taiwan's sustainability policies from the 2023 Sustainability Report

## 第82回 大会プログラム

5月26日(日) 午後の部

自由報告(5) 13:00 ~ 15:00

司会 藤本延啓(熊本学園大学)

吉田耕平(鎮西学院大学)

曖昧化する同一性  
——福島原発災害下の移転職業集団とその苦難

三隅一人(九州大学)

地域コミュニティを培う社会関係資本

山本努(神戸学院大学)

地域社会学の基礎カテゴリーをめぐって  
——社会学的地域社会(Community)と経済学的地域社会(Region)  
の概念から

山本努(神戸学院大学)

地域社会学の基礎カテゴリーをめぐって(付論)  
——蓮見音彦氏の地域社会学の構想

自由報告(6) 13:00 ~ 15:00

司会 金本佑太(神戸学院大学)

李怡薇(台湾・東呉大學大学院)・莊秀美(台湾・東呉大學)

Labor Load and Empowerment of Social Workers in Taiwan's Outlying  
Islands: An Analysis of Kinmen, Matsu, and Penghu

莊秀美(台湾・東呉大學)・張雄盛(台湾・東呉大學)・李怡薇(台湾・東呉大學大学院)

台湾における介護施設の看取りの実践と関連課題  
——聞き取り調査から

張雄盛(台湾・東呉大學)・莊秀美(台湾・東呉大學)・李怡薇(台湾・東呉大學大学院)

台湾の介護施設における看取り介護実践の関連課題  
——アンケート調査からの考察

Florian Axt(熊本大学)・Andrew Mitchell(熊本大学)

Muslim's Perception on Multicultural Co-Existence in Kumamoto  
: A Case Study of Kumamoto Islamic Center

## 第82回 大会プログラム

5月26日（日）午後の部

総会 15:15 ～

1. 開会の辞
2. 座長推挙
3. 報告事項
  - ① 庶務報告
  - ② 会員数に関する報告
  - ③ 学会誌編集委員会からの報告
  - ④ 2023年度決算報告
  - ⑤ 監査報告
4. 審議事項
  - ① 新入会員の承認
  - ② 2024年度学会予算について
  - ③ 2024年度編集委員会予算について
  - ④ 来年度開催校の決定について
  - ⑤ 選挙
  - ⑥ 理事の指名・事務局長の委嘱
  - ⑦ 新会長の挨拶
5. 閉会の辞

閉会の辞 17:00



## 大会会場案内

久留米大学御井キャンパス 御井本館



御井キャンパス周辺図 (周辺の食事処・コンビニ)



## アクセス

●JR 久大本線「久留米大学前」駅下車 徒歩約3分

●JR 久留米駅から

[バスをご利用の場合] 270円、約25分(徒歩含む)

西鉄バス系統番号1・7・40・48(信愛学院 久留米行にて朝妻または久留米大学前下車)

[タクシーをご利用の場合] 約17分

●西鉄久留米駅から

[バスをご利用の場合] 210円、約20分(徒歩含む)

西鉄バス系統番号1・1-1・2・7・9(久留米大学前、信愛学院 久留米、竹の子行にて朝妻または久留米大学前下車)

●車でお越しの場合 大学の駐車場を利用できます(40台 南門駐車場)。

詳しくは以下の久留米大学ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.kurume-u.ac.jp/access/>

なお、旭町キャンパスとは4kmほど離れておりますので、ご注意ください。



会場 御井本館3F (受付は3階です)

